

荏原グループ GRIスタンダード対照表

統合報告書・コーポレートサイトは以下のGRIスタンダード2016を参照しています。

[統合報告書2018] [その他での記載]

↓ ↓

■ 一般開示事項

組織のプロフィール

GRI 102：一般開示事項 2016	102-1	組織の名称	P.78：会社情報	会社概要
	102-2	活動、ブランド、製品、サービス	P.05～06：WHAT'S EBARA 荏原の事業とは？	製品情報 事業概要
	102-3	本社の所在地	P.78：会社情報	会社概要
	102-4	事業所の所在地		国内拠点 海外拠点
	102-5	所有形態および法人格	P.78：会社情報	会社概要
	102-6	参入市場	P.05～06：WHAT'S EBARA 荏原の事業とは？ P.78：会社情報	会社概要 事業概要 第153期招集ご通知 P.37-38
	102-7	組織の規模	P.09～10：11か年データ P.78：会社情報	会社概要 第153期招集ご通知 P.39
	102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	P.09～10：11か年データ	2018データ編（社会）
	102-9	サプライチェーン		調達
	102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	P.02：報告対象期間	
	102-11	予防原則または予防的アプローチ		国連グローバル・コンパクト 荏原製作所 環境方針 腐敗防止
	102-12	外部イニシアティブ	P.16：社長メッセージ（国連グローバル・コンパクト）	国連グローバル・コンパクト
	102-13	団体の会員資格		

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]



戦略				
	102-14	上級意思決定者の声明	P.13~16: 社長メッセージ	社長メッセージ
			P.57~58: 取締役会議長メッセージ	
	102-15	重要なインパクト、リスク、機会	P.13~16: 社長メッセージ	社長メッセージ
			P.21~22: 中期経営計画 E-Plan2019進捗について	中期経営計画 E-Plan2019
		P.27~32: ESG重要課題、KPIの概要とその背景、対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	ESG重要課題	
		P.45,49,53: 事業概況 (事業環境見直し)		
倫理と誠実性				
	102-16	価値観、理念、行動基準・規範	P.01: 荏原グループの企業倫理の枠組み	荏原グループの企業倫理の枠組み
	102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度	P.74: コンプライアンス	コンプライアンス推進体制 腐敗防止体系 人権に関する体制
ガバナンス				
	102-18	ガバナンス構造	P.67: コーポレートガバナンス	組織図 コーポレートガバナンス
	102-19	権限移譲	P.67: コーポレートガバナンス	コーポレートガバナンス
	102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	P.67: コーポレートガバナンス	コーポレートガバナンス 環境マネジメント

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]

	102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	P.39：人材強化のための取り組み	労働安全衛生
			P.71：株主・投資家との対話	
			P.75～76：荏原グループとステークホルダー	
	102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	P.59～62：取締役、取締役会の構成	コーポレートガバナンス
	102-23	最高ガバナンス機関の議長	P.61：取締役会の構成	コーポレートガバナンスに関する基本方針
	102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出	P.61：取締役会の構成	コーポレートガバナンスに関する基本方針
			P.65：コーポレートガバナンス	
	102-25	利益相反	P.78：株式情報	コーポレートガバナンスに関する基本方針
				株式基本情報
	102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	P.13-16：社長メッセージ	社長メッセージ
P.27-28：ESG重要課題			荏原グループの企業倫理の枠組み ESG重要課題	
102-27	最高ガバナンス機関の集会的知見	P.27-28：ESG重要課題	ESG重要課題	
		P.61～62：取締役会の構成		
102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価	P.68：取締役会の実効性評価		
102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント	P.27～32：ESG重要課題、KPIの概要とその背景、対応方針と持続可能な開発目標（SDGs）の関連性	ESG重要課題	
		P.73：リスクマネジメント	リスクマネジメント	
102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性	P.27～32：ESG重要課題、KPIの概要とその背景、対応方針と持続可能な開発目標（SDGs）の関連性	ESG重要課題	
		P.73：リスクマネジメント	リスクマネジメント	

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]



	102-31	経済、環境、社会項目のレビュー	P.67：コーポレートガバナンス	ESG重要課題
	102-32	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	統合報告書2018はCSR委員会にて審議・承認されました。	
	102-33	重大な懸念事項の伝達	P.73：リスクマネジメント	リスクマネジメント
			P.74：コンプライアンス	コンプライアンス推進体制
	102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数	2018データ編（ガバナンス）	
			コンプライアンス推進体制	
	102-35	報酬方針	P.69～70：報酬制度の改定について	コーポレートガバナンスに関する基本方針
	102-36	報酬の決定プロセス	P.69～70：報酬制度の改定について	コーポレートガバナンスに関する基本方針
	102-37	報酬に関するステークホルダーの関与		
	102-38	年間報酬総額の比率		
	102-39	年間報酬総額比率の増加率		
ステークホルダー・エンゲージメント				
	102-40	ステークホルダー・グループのリスト	P.75～76：荏原グループとステークホルダー	
	102-41	団体交渉協定		2018データ編（社会）
	102-42	ステークホルダーの特定および選定		
	102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	P.75～76：荏原グループとステークホルダー	
	102-44	提起された重要な項目および懸念		

住原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]

↓ ↓

報告実務			
102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体	P.48：風水力事業	国内拠点
		P.52：環境プラント事業	海外拠点
		P.56：精密・電子事業	
102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	P.02：報告範囲	
102-47	マテリアルな項目のリスト	P.27～28：ESG重要課題	
102-48	情報の再記述	該当なし	
102-49	報告における変更	P.02：報告対象期間	ESG重要課題
		P.27～28：ESG重要課題	
102-50	報告期間	P.02：報告対象期間	
102-51	前回発行した報告書の日付	P.02：発行日	
102-52	報告サイクル	P.02：発行日	
102-53	報告書に関する質問の窓口	P.02：お問い合わせ先	お問い合わせ
		裏表紙	アンケート
102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	本表	
102-55	内容索引	本表	
102-56	外部保証		

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]

↓ ↓

■ マテリアルな項目

経済パフォーマンス

GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27～28 : ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31～32 : 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27～30 : ESG重要課題、KPIの概要とその背景	経営計画
			P.21:中期経営計画E-Plan2019進捗について	ESG重要課題
P.47 : 風水力事業 P.51 : 環境プラント事業 P.55 : 精密・電子事業				
103-3	マネジメント手法の評価	P.30 : KPIの概要とその背景	ESG重要課題	
GRI 201 : 経済パフォーマンス 2016	201-1	創出、分配した直接的経済価値	P.09～10 : 11か年データ	財務ハイライト
			P.11 : パフォーマンスハイライト	2018データ編 (社会)
			P.17～20 : 財務担当役員メッセージ	社会貢献
			P.46 : 風水力事業	公益財団法人 荏原 畠山文化財団
			P.50 : 環境プラント事業	給与と福利厚生 (採用情報)
	P.54 : 精密・電子事業			
	201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会		
201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度		第153期有価証券報告書 P.105～107>退職給付関係	
201-4	政府から受けた資金援助			

住原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]

↓ ↓

間接的な経済的インパクト				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		
	103-2	マネジメント手法とその要素		社会貢献
	103-3	マネジメント手法の評価		
GRI 203: 間接的な経済的インパクト 2016	203-1	インフラ投資および支援サービス		社会貢献
	203-2	著しい間接的な経済的インパクト		
調達慣行				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		調達ガイドライン
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.29~30: KPIの概要とその背景	調達方針 CSR調達ガイドライン
	103-3	マネジメント手法の評価		
GRI 204: 調達慣行 2016	204-1	地元サプライヤーへの支出の割合		
腐敗防止				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28: ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32: 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30: ESG重要課題、KPIの概要とその背景	行動基準全文
			P.74: コンプライアンス	ESG重要課題 腐敗防止
103-3	マネジメント手法の評価	P.30: KPIの概要とその背景	ESG重要課題	

住原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]



GRI 205 : 腐敗防止 2016	205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	P.74 : コンプライアンス	腐敗防止
	205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	P.73 : リスクマネジメント	腐敗防止
			P.74 : コンプライアンス	
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置		2018データ編 (ガバナンス)	
腐敗防止				
反競争的行為				
GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28 : ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32 : 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30 : ESG重要課題、KPIの概要とその背景	行動基準全文
P.74 : コンプライアンス			ESG重要課題 腐敗防止	
103-3	マネジメント手法の評価	P.30 : KPIの概要とその背景	ESG重要課題	
GRI 206 : 反競争的行為 2016	206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置		2018データ編 (ガバナンス)
				腐敗防止

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]

↓ ↓

原材料				
GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28 : ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32 : 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30 : ESG重要課題、KPIの概要とその背景	行動基準全文
				ESG重要課題
荏原製作所 環境方針 環境マネジメント 荏原グループ環境目標 (2020年度)				
103-3	マネジメント手法の評価	P.30 : KPIの概要とその背景	ESG重要課題 環境マネジメント	
GRI 301 : 原材料 2016	301-1	使用原材料の重量または体積		環境データ
	301-2	使用したリサイクル材料		
	301-3	再生利用された製品と梱包材		
エネルギー				
GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28 : ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32 : 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30 : ESG重要課題、KPIの概要とその背景	行動基準全文
				P.44 : 対応方針に基づくKPI : 海外グループ会社を含め、目標を策定する
P.46,54:ESG重要課題対応方針の主なKPI (風水力事業、精密・電子事業)				荏原製作所 環境方針 環境マネジメント 荏原グループ環境目標 (2020年度)

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]



	103-3	マネジメント手法の評価	P.30 : KPIの概要とその背景	ESG重要課題 環境マネジメント
GRI 302 : エネルギー 2016	302-1	組織内のエネルギー消費量		環境データ 各事業所の環境データ 2018データ編 (環境)
	302-2	組織外のエネルギー消費量		
	302-3	エネルギー原単位		
	302-4	エネルギー消費量の削減		環境目標・環境データ
	302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減		
	水			
GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27～28 : ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31～32 : 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27～30 : ESG重要課題、KPIの概要とその背景	行動基準全文
			P.44 : 対応方針に基づくKPI : 海外グループ会社を含め、目標を策定する	ESG重要課題 荏原製作所 環境方針 環境マネジメント 荏原グループ環境目標 (2020年度)
103-3	マネジメント手法の評価	P.30 : KPIの概要とその背景	ESG重要課題 環境マネジメント	
GRI 303 : 水 2016	303-1	水源別の取水量	P.09～10 : 11か年データ	環境データ 2018データ編 (環境)
	303-2	取水によって著しい影響を受ける水源		
	303-3	リサイクル・リユースした水		環境データ

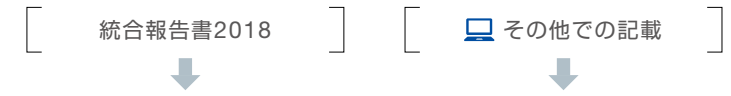
荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]

↓ ↓

生物多様性				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		荏原グループ生物多様性ガイドライン
	103-2	マネジメント手法とその要素		行動基準全文
				生物多様性
				荏原グループ環境目標 (2020年度)
103-3	マネジメント手法の評価			
GRI 304: 生物多様性 2016	304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト		
	304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト		
	304-3	生息地の保護・復元		荏原グループ生物多様性ガイドライン
				従業員のニーズに応える
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種			
大気への排出				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28: ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32: 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30: ESG重要課題、KPIの概要とその背景	ESG重要課題
			P.44: 対応方針に基づくKPI: 海外グループ会社を含め、目標を策定する	環境マネジメント
			P.46,54: ESG重要課題対応方針の主なKPI (風水力事業、精密・電子事業)	荏原グループ環境目標 (2020年度)
103-3	マネジメント手法の評価	P.30: KPIの概要とその背景	ESG重要課題	
			環境マネジメント	

荏原グループ GRIスタンダード対照表



GRI 305: 大気への排出 2016	305-1	直接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ1)	P.09~10: 11か年データ	環境データ
			P.12: パフォーマンスハイライト	各事業所の環境データ 2018データ編 (環境)
	305-2	間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ2)	P.09~10: 11か年データ	環境データ
			P.12: パフォーマンスハイライト	各事業所の環境データ 2018データ編 (環境)
	305-3	その他の間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ3)		2018データ編 (環境)
	305-4	温室効果ガス (GHG) 排出原単位		
	305-5	温室効果ガス (GHG) 排出量の削減		環境目標・環境データ
	305-6	オゾン層破壊物質 (ODS) の排出量		
305-7	窒素酸化物 (NOx)、硫黄酸化物 (SOx)、およびその他の重大な大気排出物		各事業所の環境データ 2018データ編 (環境)	
排水および廃棄物				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28: ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32: 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30: ESG重要課題、KPIの概要とその背景	行動基準全文
			P.44: 対応方針に基づくKPI: 海外グループ会社を含め、目標を策定する	ESG重要課題
				荏原製作所 環境方針 環境マネジメント 荏原グループ環境目標 (2020年度)
103-3	マネジメント手法の評価	P.30: KPIの概要とその背景	ESG重要課題 環境マネジメント	

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]



GRI 306 : 排水および廃棄物 2016	306-1	排水の水質および排出先		環境データ 各事業所の環境データ 2018データ編 (環境)
	306-2	種類別および処分方法別の廃棄物		環境データ 各事業所の環境データ 2018データ編 (環境)
	306-3	重大な漏出		
	306-4	有害廃棄物の輸送		
	306-5	排水や表面流水によって影響を受ける水域		
環境コンプライアンス				
GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28 : ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32 : 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30 : ESG重要課題、KPIの概要とその背景	コンプライアンス推進体制 ESG重要課題 荏原製作所 環境方針 環境マネジメント 荏原グループ環境目標 (2020年度)
103-3	マネジメント手法の評価	P.30 : KPIの概要とその背景	ESG重要課題 環境マネジメント	
GRI 307 : 環境コンプライアンス 2016	307-1	環境法規制の違反		2018データ編 (環境)

住原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [ その他での記載]



サプライヤーの環境面のアセスメント				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28: ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32: 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30: ESG重要課題、KPIの概要とその背景	ESG重要課題
			P.76: お取引先様との価値の共創	環境マネジメント、グリーン調達 調達
	103-3	マネジメント手法の評価	P.30: KPIの概要とその背景	ESG重要課題 環境マネジメント
GRI 308: サプライヤーの環境面のアセスメント 2016	308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー		
	308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置		

住原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]



雇用				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28: ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32: 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30: ESG重要課題、KPIの概要とその背景	ESG重要課題 人事・人材開発
	103-3	マネジメント手法の評価	P.30: KPIの概要とその背景	ESG重要課題
GRI 401: 雇用 2016	401-1	従業員の新規雇用と離職		2018データ編 (社会) 多様性
	401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当		職場環境
	401-3	育児休暇		2018データ編 (社会) ワーク・ライフ・バランス
労使関係				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.40: 対応方針に基づくKPI (2019年12月期目標)	
	103-3	マネジメント手法の評価		
GRI 402: 労使関係 2016	402-1	事業上の変更に関する最低通知期間		

住原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]

↓ ↓

労働安全衛生				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28: ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32: 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30: ESG重要課題、KPIの概要とその背景	行動基準全文
			P.40: 対応方針に基づくKPI (2019年12月期目標)	ESG重要課題 労働安全衛生
103-3	マネジメント手法の評価	P.30: KPIの概要とその背景	ESG重要課題	
GRI 403: 労働安全衛生 2016	403-1	正式な労使合同安全衛生委員会への労働者代表の参加		労働安全衛生
	403-2	傷害の種類、業務上傷害・業務上疾病・休業日数・欠勤および業務上の死亡者数	P.40: 対応方針に基づくKPI (2019年12月期目標)	2018データ編 (社会) 労働安全衛生
	403-3	疾病の発症率あるいはリスクが高い業務に従事している労働者		
	403-4	労働組合との正式協定に含まれている安全衛生条項		
研修と教育				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28: ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32: 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30: ESG重要課題、KPIの概要とその背景	ESG重要課題
			P.40: 対応方針に基づくKPI (2019年12月期目標)	人事・人材開発
103-3	マネジメント手法の評価	P.30: KPIの概要とその背景	ESG重要課題	

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]



GRI 404 : 研修と教育 2016	404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間		2018データ編 (社会) 人事・人材開発
	404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	P.39 : 人材力強化のための取り組み	人材開発育成プログラム
	404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	P.39 : 人材力強化のための取り組み 2018年9月末現在 荏原製作所キャリアマネジメントプログラム (CMP) 参加について : ・全従業員数 : 3,908名 ・CMP参加総人数 : 1,043名 ・参加比率 : 26.7%	
ダイバーシティと機会均等				
GRI 103 : マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28 : ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32 : 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30 : ESG重要課題、KPIの概要とその背景	行動基準全文
P.40 : 対応方針に基づくKPI (2019年12月期目標)			ESG重要課題 多様性	
103-3	マネジメント手法の評価	P.30 : KPIの概要とその背景	ESG重要課題	
GRI 405 : ダイバーシティと機会均等 2016	405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	P.40 : 対応方針に基づくKPI (2019年12月期目標)	2018データ編 (社会、ガバナンス)
			P.59~62 : 取締役、取締役会の構成	多様性
	405-2	基本給と報酬総額の男女比		

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [ その他での記載]



非差別			
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	
	103-2	マネジメント手法とその要素	行動基準全文 多様性 (ダイバーシティ)
	103-3	マネジメント手法の評価	
GRI 406: 非差別 2016	406-1	差別事例と実施した救済措置	該当なし
児童労働			
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	
	103-2	マネジメント手法とその要素	調達
	103-3	マネジメント手法の評価	
GRI 408: 児童労働 2016	408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	
強制労働			
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	
	103-2	マネジメント手法とその要素	調達
	103-3	マネジメント手法の評価	
GRI 409: 強制労働 2016	409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	
人権アセスメント			
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	
	103-2	マネジメント手法とその要素	人権
	103-3	マネジメント手法の評価	

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]
 ↓ ↓

GRI 412：人権アセスメント 2016	412-1	人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所		
	412-2	人権方針や手順に関する従業員研修	P.74：コンプライアンス	人権
	412-3	人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約		
地域コミュニティ				
GRI 103：マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		
	103-2	マネジメント手法とその要素		行動基準全文 社会貢献
	103-3	マネジメント手法の評価		
GRI 413：地域コミュニティ 2016	413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所		社会貢献
	413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト（顕在的、潜在的）を及ぼす事業所		
サプライヤーの社会面のアセスメント				
GRI 103：マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27～28：ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31～32：対応方針と持続可能な開発目標（SDGs）の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27～30：ESG重要課題、KPIの概要とその背景	ESG重要課題
			P.76：お取引先様との価値の共創	
103-3	マネジメント手法の評価	P.30：KPIの概要とその背景	ESG重要課題	
GRI 414：サプライヤーの社会面のアセスメント 2016	414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー		
	414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置		
公共政策				
GRI 415：公共政策 2016	415-1	政治献金		2018データ編（社会）

住原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [その他での記載]

↓ ↓

顧客の安全衛生				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28: ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32: 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30: ESG重要課題、KPIの概要とその背景	ESG重要課題
P.76: お取引先様との価値の共創			品質マネジメント 調達	
	103-3	マネジメント手法の評価	P.30: KPIの概要とその背景	ESG重要課題
GRI 416: 顧客の安全衛生 2016	416-1	製品およびサービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価		
	416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例		
顧客プライバシー				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		
	103-2	マネジメント手法とその要素		情報セキュリティ 個人情報保護方針
	103-3	マネジメント手法の評価		
GRI 418: 顧客プライバシー 2016	418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	該当なし	

荏原グループ GRIスタンダード対照表

[統合報告書2018] [ その他での記載]



社会経済面のコンプライアンス				
GRI 103: マネジメント手法 2016	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	P.27~28: ESG重要課題	ESG重要課題
			P.31~32: 対応方針と持続可能な開発目標 (SDGs) の関連性	
	103-2	マネジメント手法とその要素	P.27~30: ESG重要課題、KPIの概要とその背景	コンプライアンス推進体制 ESG重要課題
	103-3	マネジメント手法の評価	P.30: KPIの概要とその背景	ESG重要課題
GRI 419: 社会経済面のコンプライアンス 2016	419-1	社会経済分野の法規制違反	該当なし	